

議会報告会報告書

令和7年12月18日

小田原市議会議長
井上昌彦様

報告者 議会広報広聴常任委員長
栗畑寿一朗

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日時	令和7年11月7日（金曜日）午前8時50分～午前10時50分			
場所	小田原市役所 議場			
出席者	城戸佐和子	池田彩乃	寺島由美子	荒井信一
	篠原弘	杉山三郎		
参加人数	46名（町田小学校6年生児童40名、担任教諭6名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】議員になって、気をつけていること、心がけていることは何ですか。

【回答】市民の代表として、市民の方々の想いをしっかりとまとめ、公平な意見をすいあげられるように気をつけています。

【質疑】議員になって大切にしていることは何ですか。

【回答】市民の方々に寄り添い、できる限り現実できるよう努力することを大切にしています多い。

【質疑】会議中どんなことを考えていますか。

【回答】会議の内容のことを考えています。また、内容のことについてパソコンで調べている時もあります。

【質疑】感震ブレーカーの補助費について教えてほしい。

【回答】1件あたり、2,000円の補助をおこなっている。

【質疑】新しい病院の病床数について教えてください。今の病床数と同じですか。

【回答】ほぼ数は変わりません。現417→新407。

【質疑】防災費の金額はどのくらいするのか。

【回答】防災対策として、避難所に関係する費用として安全して避難所生活が出来るように、様々な対策を計画し、配備している。

【質疑】議長はどのように選ぶのか。

【回答】議員定数27中1人選出される。立候補にて所信表明してもらい、ふさわしい人が選挙で選ばれます。

【質疑】途中でトイレに行きたくなったらどうするのか。

【回答】1時間から2時間にて途中で休憩がある。本会議では途中にて、退席することは、可能です。

【質疑】休日はあるのか。

【回答】3、6、9、12月の定例会で、市役所にて活動をしている、その他については、市民相談や、地域活動に積極的に参加しています。

【質疑】いちばん使っている予算は何ですか。

【回答】今年度一般会計788億円のうち、生活に関わる費用民生費350億円、ちなみに教育費は80億円。

【質疑】頭がよくなければ、議員にはなれないのか。

【回答】議員は市民の声を代弁する仕事。たくさんの人の声をきいて代弁できる人であれば誰でもなれます。

【質疑】本会議の雰囲気を見せて下さい。

【回答】静か。発言者は手をあげて発言（質疑や討論）をします。

【質疑】会議での決定はどのように行うのか。

【回答】採決する。賛成で起立する議員が過半数であれば可決。

【質疑】昔あった遊具がなくなったのはなぜか。

【回答】古くなったり、安全性に問題になってなくなった。(今と昔とは安全の基準が変わった)。

【質疑】 議員としてのやりがいを教えてください。

【回答】 市民の声を聞いて、それを実現することです。

【質疑】 議員として心がけていることを教えてください。

【回答】 市民の声に耳を傾け、それを実現することです。